

サポセン通信

第 3 号

平成23年6月発行

いせはら市民活動サポートセンター

〒259-1142 伊勢原市田中 297

TEL 94-5300 FAX 94-5333

<http://www3.ocn.jp/~isaposen/>

バージョンアップ サポセン!

どうぞヨロシク
お願いします!

いせはら市民活動サポートセンター



専任スタッフ
佐藤 博信

伊勢原市市民生活部市民協働課 臨時職員

いせはら市民活動サポートセンター



専任スタッフ
名桐 一男

伊勢原市市民生活部市民協働課 臨時職員

サポセンでは、「市民活動に役立つセンター」をめざして、毎日少しずつでも進化していこうと努めています。この4月から平日昼間は、右の専任スタッフ2名が常勤することで、より細やかな対応ができるようにと体制も変更しました。

これからも進化していくサポセンに、どうぞご期待ください!



「とっても大事なお金の話」講座



エアアクション(プチプチ)を使って遮音カーテンに



参考図書の閲覧・貸出

節電と開館中

開館時間
AM9:30~PM9:30
休館日
12/29~31 1/1~3
施設設備点検日Etc



「ワードでつくる会報誌作り」講座

サポセン通信 第3号 もくじ

2・3面···(1面続き) サポセン進化中!! 講座・情報コーナー・メーリングリスト など・
節電への取り組みとお願い・新規登録団体のご紹介(3月以降新規10団体)

4面·····登録団体のご紹介(中尾おばなの会・伊勢原市身体障害者福祉協会)・助成金情報・編集後記

サポセン 進化中！！

お役立ち講座を開催

●「とっても大事なお金の話 ～NPO 法人等のための会計・税務」

3月19日(土)、吉野税理士を講師にお招きして、NPO法人の関係者の皆さんなどに向けた、会計処理や税務のセミナーを開催しました。

吉野先生からは、会計基準のポイント、法人設立時に税務署に提出する書類、税金の種類や納税義務など、体系的にポイントをまとめた資料も用意していただき、わかりやすく説明していただきました。

約20名の参加者の皆さんからも積極的に質疑が寄せられ、とても熱心なやり取りがなされました。

今回の講座が、参加された団体の今後の活動にお役に立てば幸いです。



●「ワードでつくる会報誌作り講座」

広報誌や会報誌、イベントの告知チラシなどで活用される「ワードの習得」のために、5月19日(木)・26日(木)の2回で講座を開催しました。

紙面の構成・レイアウト、記事の書き方から、ワードの使い方、サポセン設備を使っての印刷・製本までと盛り沢山の内容を駆け足で紹介しましたが、「覚える必要はありません！」という変わった講座でした。

4月からサポセンの専任になったスタッフが講師を務め、「どんどんチャレンジして、やってみて、どうしてもわからないときはサポセンに来て、私たちに聞いてください。いつでもご相談にのります」というのがこの講座の趣旨でした。

講習終了以降、ノートパソコンを抱えて「ここはどうやるの?」「パワーポイントを教えて」などと相談に来られる方が増えてきています。パソコンに限らず、市民活動のどんなご相談・ご質問にも可能な限りお応えできるよう、スタッフも努力していきますので、どうぞお気軽におたずねください。

サポセンでは今後も随時、市民活動を応援・支援するような講座やセミナーを企画、開催していきます。



「こんな講座がいい」「あの人の話が聞きたい」などのご意見・ご要望をどんどんお寄せください。お待ちしております。

参考図書の間覧・貸し出しを開始!

サポセン・情報コーナーに、NPO設立や助成金獲得などで参考になる図書10冊を配置しました。

利用者の方は誰でも、センター内で自由に閲覧することができます。

利用登録団体は、センター外への持ち出し(貸出し)もできます。(一度に2冊まで・2週間以内)

また、市民活動に関する「こんな本が読みたい」などのご要望も、ぜひお聞かせください。



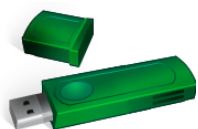
▼蔵書一覧▼ 書名

著者名	出版社
「NPOの可能性 新しい市民活動」 本間 正明・上野 千鶴子	かがわ出版
「NPOの資金づくりがわかる本!」 田中 尚輝	学陽書房
「NPO法人 運営・税務 完全マニュアル」 福島 達也	Jリサーチ出版
「NPO法人 設立・申請 完全マニュアル」 福島 達也	Jリサーチ出版
「市民活動に活かす助成金取得ガイド」 プリメド社編集部	プリメド社
「市民活動論 持続可能で創造的な社会に向けて」 後藤 和子・福原 義春	有斐閣
「図解 NPO法人のつくり方・運営のしかた」 宮入 賢一郎・森田 真佐男	日本実業出版社
「寝ても覚めても市民活動論」 早瀬 昇	大阪ボランティア協会
「プロが教えるよくわかるNPO入門」 福島 達也	Jリサーチ出版
「人が集まる! 行列ができる! 講座・イベントの作り方」 牟田 静香	講談社

「情報コーナー」のパソコンが便利に!

これまで使えなかったUSBでのデータ持ち込みやCD、DVDの利用ができるようにしました。

また、マイクロソフトオフィスの互換ソフト「OpenOffice」をインストールしましたので、ワー



ドやエクセルの書類を簡易的に表示、修正、プリントができるようになりました。パワーポイントのデータをUSBで持ち込んで、プロジェクターで投影する、といった使い方もできます。(ただしフォントやバージョンの違い、特殊機能などで、レイアウトが壊れる場合もありますのでご注意ください)



館内レイアウトも少し進化

・館内の利用状況がひと目でわかるように、入口ホール右手に案内板を設けました。それに伴い各コーナーの看板も色分けし、よりわかりやすくしました。

・打ち合わせコーナーのパーティションは少しずつ広げ、また隣接するコーナー間の遮音を図るため、エアクッション(プチプチ)を使って遮音カーテンを作りました。少しでも防音効果が期待できます。



館内で公衆無線LANが利用できます!

情報コーナーに、無線LAN親機を設置しました。無線LAN機能を内蔵したノートパソコンをお持ちになれば、館内どこからでも、簡単にインターネットに接続できます。もちろん無料です。



【インターネット接続の前に】

持ち込みパソコンは、「誰でも接続できるネットワーク」に一時的に参加することになりますので、ご利用の前にパスワードの設定やファイル共有の無効化、ウィルス対策ソフトなどのセキュリティ面をチェックして、自己責任にてご利用ください。詳細については専任スタッフまでお気軽におたずねください。

利用登録団体間でメールリストを開始

サポセンでは利用登録団体へのすばやい情報発信や、団体相互の情報交流を図るために、メールリストを準備しています。今後インターネットを利用してさらに便利なサービスの提供も企画中です。まだ登録がお済みでない団体はぜひ、ご登録ください。

施設予約で利用者数が倍増!

サポセンでは昨年11月から、施設利用の事前予約制を導入し、事前に場所を確保できることで、打ち合わせや会議に利用しやすくなり、利用者数も倍増しています。

さらに、この施設予約をもっと便利にご利用いただけるように、利用月の前月の1日からの予約にしました。もちろん従来どおり予約なしで使えるスペースもありますので、使い方を組み合わせてご利用ください。

このほかにも、ホームページのリニューアルなど、次の「進化」をはじめています。ご期待ください!

●新規登録団体 (H23.1~) のご紹介

前号以降、新たに10団体が加わり、6月20日現在サポセンには公益活動を行う90の団体が登録されています。

【保健・医療・介護】の分野

いせはら地域栄養士の会
わあい

【学術・文化・芸術・スポーツ】の分野

いせはら文化・芸術めぐり実行委員会
フラワーアレンジメント・ブルーローズ
シルバーハイキング・史跡めぐり同好会
竹園プレーヤーズ
海老名おやこ劇場(伊勢原ブロック)

【災害救援】の分野

いせはら災害対策市民会議

【子どもの健全育成】の分野

たんぼっぼの会

【経済活動の活性化】の分野

伊勢原あきんど塾

※詳細はサポセンHPや館内掲示板でご覧いただけます。

節電への取り組みとご協力のお願い

東日本大震災の影響による夏季の電力不足に備え、サポセンでもさまざまな節電の取り組みを行っています。

- ・館内の蛍光灯・全94本を34本に減らし、61.7%の削減
- ・さらに利用時のみ、利用コーナーだけを点灯
- ・館内のOA機器(コピー機・プリンタ・印刷機・パソコン)は利用のときだけ電源オン
- ・館内3カ所の自動扉のうち、2カ所は常時開放
- ・冷房は一日のうち、最低2時間停止
- ・冷房使用の自粛に備え、特製の網戸を自作して取り付けました。これで朝夕は、虫除けをしながら涼しい風を館内に取り入れることができるようになりました。

利用者の皆さんには、ご不便等をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



利用登録団体のご紹介 ②

中尾おばなの会

【保健・医療・福祉】分野 設立：平成17年
◆代表者：榎本 ミサ子 ◆TEL 93-1867

当会は地域のボランティアで構成され、中尾地区（桜台2丁目）付近にお住まいの高齢者の皆さんが、どなたでも参加できる「ふれあい広場ミニサロン」を実施しています。



このミニサロンは毎月1回、池端三地区自治会館で開催しています。（参加費：1回300円）

「医療・介護サービスのお世話になる時期を先延ばしにする」を合言葉に、毎回50人前後が参加して、健康講座やミニ学習、簡単な運動やゲーム、食事懇談などで、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりにみんなで楽しく生き生きと活動しています。

毎月の定例会のほかにも市内の施設見学や、桜台小学校1年生と交流し「むかしの遊び」などを教えたりしています。ミニサロンの日時などはお近くの方にご案内していますので、お気軽にご参加ください。



伊勢原市身体障害者福祉協会

【保健・医療・福祉】分野 設立：昭和46年
◆代表者：米山 昇 ◆TEL 94-0912

市内の身体障害者がイベントや研修会を通じて親睦を深めながら、障害者福祉の向上をめざす協会です。

障害者手帳をお持ちの方は随時入会できますので、お気軽にお問い合わせください。

道灌まつりへの参加や研修会など全体での活動のほかに、いくつかの部に分かれて活動しています。

カラオケ部は毎月2回ほど、歌好きの会員が集まってカラオケを楽しんでいます。

スポーツ部はフライングディスクなどを楽しんだり、普及イベントなどに参加したりしています。

女性部では折り紙やぬり絵の教室を企画開催しています。時には学童への指導に出かけたり、一般の方への教室もあります。お年寄りには脳の活性化にも役立つと好評です。

もし教室のお知らせをサポセンなどで見かけたら、ぜひ、ご参加ください。



市民活動支援助成金・成果報告と23年度プレゼンテーション

6月25日（土）、「市民活動支援助成金」の22年度交付団体の成果報告会と、23年度の申請プレゼンテーションがサポセンで行われました。

22年度は、育成支援【限度額30万円・3回まで】がいせはら市民平和実行委員会、スマイルクラブ、伊勢原手作り甲冑隊、湘南EK2「子育てジャーナル」、特定非営利活動法人雨岳文庫を活用する会、の5団体。自立支援【限度額10万円・育成後の1回のみ】がいせはらボランティアスクール実行委員会の計6団体が給付を受けました。それぞれが助成金をその活動に活用されたうれしい報告を、ボードやパソコン画面を使って報告しました。



▲成果を写真や印刷物で示すなど、それぞれの工夫が。

また併せて今年度の申請プレゼンテーションが行われ、8団体から助成金の必要性がそれぞれアピールされ、限られた金額の中で審査の方々も真剣に討論が行われました。今年度「市民活動支援助成金」の給付団体の決定は8月1日号の広報および市HP・サポセンHPに掲載されます。



審査員の方々も真剣な表情で

またサポセンHPでは今後、その他の助成金情報なども掲載していく予定ですので、ご来訪ください。

編集後記

●より便利に、より役に立つよう、毎日少しずつ進化しているサポセン。ぜひご来館いただき、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。